

目標達成計画

事業所名：認知症高齢者グループホームふれ愛の家

作成日：令和 5年 3月 22日

市町村受理日：令和 5年 3月 22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍にて約2年間、運営推進会議が実施出来ず書面での報告のみになっているため、話し合いや意見交換が出来ずサービス向上に活かせていない。	①運営推進会議の実施。 ②(書面会議の場合)構成メンバーからの意見や要望とその対応について記載し報告する。	書面での一方通行の報告になってしまわない様に、「前回この様な意見がありました。このように対応しました」等、構成メンバーからの要望や意見についての対応など、載せられる範囲で記入する。	
2	35	避難訓練の内容が重複した災害に対応できていない。	様々な場面を想定した訓練を取り入れる。	利用者のトイレ中や入浴中など作業中の災害を想定。また、地震による火災からの停電やケガなどの状況での避難を想定等。	
3	12	介護記録や業務日誌など手書きで作成しており転記が多く業務効率が悪い。	業務の時間削減と負担軽減のためのIT化。	1年以内に介護ソフトを導入。手書で作成していた様々な書類を整備。介護ソフトの使用方法について職員が学習する。	
4	49	外出支援が出来ていない。	可能な範囲での外出支援を実施。	コロナ禍の状況を鑑みながら、馴染みの場所や普段は行けないような場所への外出を実施する。感染対策に配慮した場所や方法を検討し本人の希望がかなうよう努める。	
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。